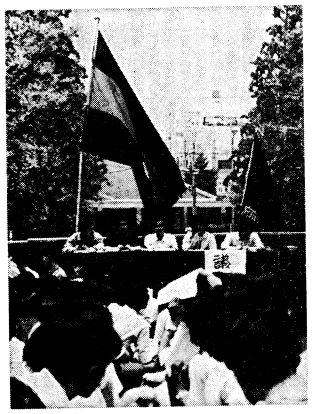
7月15日
（月曜日）
昭和43年
振替口座番号 東京41496
定価一ヵ年500円 一部10円

慶應義塾新聞
THE KEIO PRESS

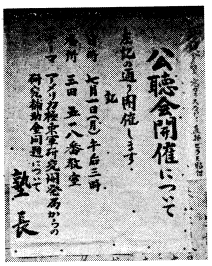
半月刊（1日・15日）
（106）

©慶応義塾新聞
慶応義塾大学新聞会
東京都港区三田2－15－45
慶応義塾大学内（452）1561
発行人兼編集者 飯田 惠

日吉では1日スト決定



7月4日午後 日吉学生大会を迫める高橋日吉理事長（右から2人目）と村川日吉自治会委員長（その左）。第1回投票では賛成反対とも過半数に達せず、再投票の結果、500票差で24時間ストを決定した。



公聴会開催について

慶応通信用紙

記

日時 七月一日(月) 午后三時
場所 三田 五八番教室
テーマ アメリカ極東軍司令官来塾のさいの学術研究会問題について

塾長

グラフ特集

6月27日 前夜から未明にかけて531番教室で行なわれた全学統一集会での結論"公聞会開催"を発表する久野理事。この発表は放送研究会によって記録され、29日の理事会員の席上で公開された。

7月1日未明 教授陣刻を呼びかける、既会教育問題委員長、30日から行なわれていた理事会員はこの時までに決裂、1日の公聞会開催期日は決定的となった。原委員長氏のように感じて「我々は教授を無責任として認めない、理事会理事として認めない……」と。

7月1日 昼過ぎから、日吉キャンパスの緑濃いいちょう並木の下に2000人以上が集い、日吉学生大会が成立した。拍手喝采、当局の自己批判、公聞会要求を掲げ、このうち約1000人が20台のバスに分乗三田へ向った。

7月1日 三田学生集会は518番教室に立見席を設けただけでは座席が足りず、519番教室にスピーカーで発言内容を流さなければならない学生を集めた。教壇上には各単位自治会の旗が立ちならび、クラス決議、サークル決議のプラカードが林立する中での学生集会は、「ストでも辞せず」公聞会を要求する宣言を採択した。

定期購読
慶応義塾大学新聞会
東京都港区三田2－5－45慶大内
TEL（452）1561
振替口座 東京41496

☆毎日待たずに練習できます!!
普通 大型
実地試験免除
●入学随時 ●速成科
●第二種免許受験科
渋谷・横浜（東横線）目黒・蒲田（目蒲線）多摩川園前駅下車2分
東京都大田区田園調布3.05 （721）4331・5・7071・7442

授業時間……8時～19時30分迄 貸コース・貸自動車を御利用下さい
学校法人 東急自動車学校

★トップ・シリーズ＝最新刊!!
慶応義塾大学出身
三田にかよった社長たち
ダイヤモンド社編 新書判／三一〇円・二70
慶応出身の経営者は多い、それは福沢諭吉が実業界入りを奨励して以来の伝統だ。本書は三田出身の社長とその人生観・処世訓や慶応の歴史、慶応ボーイ気質など、興味あふれる話題を提供する。全国の慶応ファンの必読書
★三田にかよった社長たち＝三菱松田伊三郎／森永製菓大野勇／東芝清水次郎／十条製紙金子在二郎／大丸井武外治郎／日本コロンビア寺崎太一／日綿花柴谷作一／富士通島田清次郎／日野自動車松方信夫／他
3月18日刊
ダイヤモンド社 東京都千代田区霞が関 振替 東京25976

未来への挑戦者
知識産業に賭ける5人の男
片方善治著 B6判／三五〇円・二70
知識産業は新しい未来の産業である。そしてコンピュータの出現以来、急テンポで発展している。本書は、現在この知識産業に情熱を燃やしている5人の経営者をとりあげ、それぞれの企業の経営理念や抱負を描いた。
■5人の経営者 ▲日本電気社長小林宏治／▲日産化学社長大塚一郎／▲日本ビクター社長ノリスケ・ハヤカワ／▲日本ビジネスコンサルタント社長ジョン・ヒロセ／▲ウトン2世・G社長ボー・チン
3月18日刊
近刊 知識産業革命 坂本二郎著
コンピュータピア コンピュータがつくる新時代 坂本二郎著 新刊〈入荷中〉新刊〈入荷中〉

末川博総編集 全六巻
戦争と平和
戦争と平和！それはつまるところ人間の在り方の問題である
〈責任編集〉 予約／切六月末日
第1回配本6月10日 定価 各巻450円 内容見本進呈
① 井上晴丸 細野武男 戦争と平和
② 前芝確三 田畑茂二郎 戦争と政治
③ 小椋広勝 島恭彦 戦争と経済
④ 星野芳郎 戦争と技術
⑤ 坂田昌一 核時代と人間
⑥ 湯川秀樹 平和の思想
下の数字は配本順位。ただし9月中旬迄に全巻完結の予定です。
平和か！戦争か！科学技術の進歩は、一面では文化を高め、人類に幸福をもたらしたといえるが、一方呪うべき兵器を生んで人類を破滅にみちびく脅威を無限に増大している。いまこそ、われわれはためらうことなく戦争を否定する方向で、平和の思想と理論を創造しつつ、平和をたたかいとらねばならない。これは現代に生きるわれわれの責務であり、使命である。
末川博
Yukon-sha 雄渾社 京都左京区京大前 振替（京都）1914 Yukon-sha

原爆よりも有効な生物化学兵器

ベトナム以後ますます強まるその比重

朝鮮戦争で使われた細菌兵器　ベトナムでも使用中か

生物化学兵器（BW）と同様、核の手段に比べ、比較的安価な兵器であるとされ、例えば朝鮮戦争の時の日軍事作戦は、「日清事件」（九五二年四月五日）、中国の第一次の第五次攻撃は、「民族解放戦争の第五次攻撃」と呼ばれ、マラリア蚊の大量放出、ツツガムシなどの細菌兵器が使用されたとされている。（中略）特殊部隊の編成、ミクロ単位の細菌の大量生産、ネズミ、ハエ、ノミ、ハダニ、ツツガムシなどの大量生産はもちろんのこと、ペスト菌、コレラ菌、ボツリヌス菌、ブルセラ菌、ウイルス、シラミに代表される昆虫類、ヒル、ヒトデ、ヒル、ヒトデ、ヒル、ヒトデ